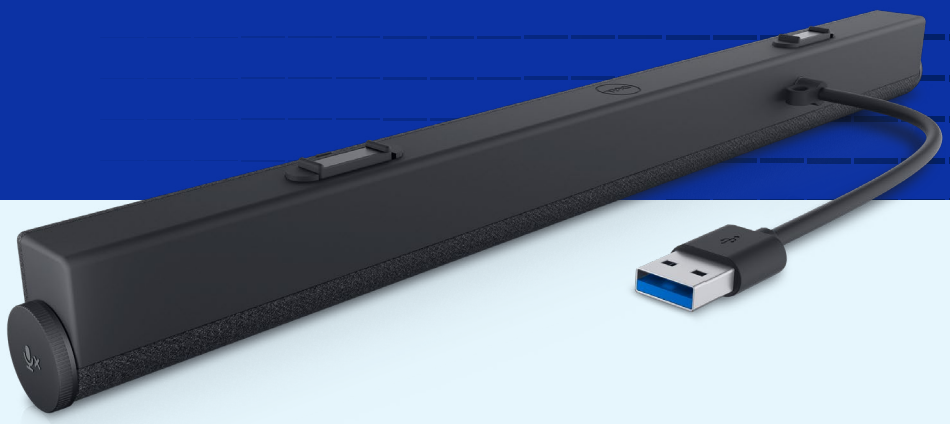
DELL Technologies



会議をクリアな音声で

Dell 会議用スリム サウンドバー

MODEL：SB522A

Certified for Microsoft Teams

zoom Certified

会議をクリアな音声で

Dell 最高水準のインテリジェンス [2] を誇る MS-Teams 認定サウンドバー。バックグラウンド ノイズを低減し、会議での音声をはっきりと聞き取りやすくします。

Certified for Microsoft Teams

zoom Certified

LED
MS-Teams アプリのステータス、通話 / 通話終了、音量アップ、音量ダウン、マイク消音 / 消音解除を明確に示します

洗練されたデザイン
モニターに磁力で装着できます [3]

フル デュプレックス オーディオ
複数の参加者が同時に話しても、はっきりと聞こえます

接続性の強化
一部の Dell P/U シリーズ モニター [3] に USB-A ポートを介して接続できます

Dell Display and Peripheral Manager[4]
オーディオのプリセット、通知、製品アップデートなどのデバイス設定をカスタマイズできます

MS Teams ボタン
会議や通知に迅速にアクセスできます

AI ノイズ キャンセリング機能
通話の音声を鮮明に保ちつつ、バックグラウンド ノイズを軽減します

特長	仕様詳細
モデル	Dell 会議用スリム サウンドバー - SB522A
向上させるハブ	USB-A
ケーブル長	15 cm
互換性 - OS	Windows
対応モニター	一部の Dell P/U シリーズ モニターと互換性があります。 最新の互換性リストは、dell.com/support でご確認ください。
MICROSOFT TEAMS 認定	同意する
ZOOM 認定	同意する
製品寸法	幅：11.6 インチ (296 mm)、奥行き：0.7 インチ (18 mm)、 高さ：1.1 インチ (28 mm)
重量	140 g
デジタル信号処理	AI ノイズ キャンセリング機能、エコー キャンセリング機能、 フル デュプレックス オーディオ
マイクの周波数	1100Hz ～ 8KHz
スピーカー サイズ / タイプ	35 mm x 16 mm/ ステレオ

特長	仕様詳細
スピーカー周波数	180 Hz ～ 20 kHz
音圧レベル (SPL)	90dB 以上（0.5m 時、USB 3.0 電源）
出力電源	4.5 W
ステータス インジケーター ライト	○（サウンドバー上）、接続および消音ステータス
調整可能なマイク	○（無指向性）
アラート	○ - 消音オン / オフ、通話の開始 / 終了（トーン）
通話コントロール	○（サウンドバー上）
付属品	SB522A サウンドバー、ケーブル、マニュアル
保証	3 年間のハードウェア限定保証、 良品先出し交換サービス [1] 付き
ソフトウェア	Dell Display and Peripheral Manager • Windows 10 ビルド 17763 以降（x64 ベース） • Windows 11（x64 ベース） • Windows 11 on ARM（arm64 ベース）

1 リモート診断後に必要と判断された場合、翌営業日に交換用ユニットを発送いたします。詳細については、www.dell.com/warranty をご覧ください。
2 「世界最高水準のインテリジェンス」という記述は、Dell 会議用スリム サウンドバーが、AI ノイズ キャンセリング機能を搭載した唯一の Microsoft Teams 認定サウンドバーであることに基づいています。Microsoft Teams 認定サウンドバーの比較分析（2023 年 9 月）に基づきます。
3 一部の Dell P/U シリーズ モニターと互換性があります。最新の互換性リストは、dell.com/support でご確認ください。
4 Dell Display & Peripheral Manager は、Microsoft Windows 10、Windows 11、Windows 11 on ARM のオペレーティング システムにのみ対応しています。

仕様詳細は、事前の通知なく変更される場合があります。製品の提供状況は国によって異なります。詳細については、Dell の担当者までお問い合わせください。

© 2025 Dell Inc. その関連会社。All rights reserved.（不許複製・禁無断転載）Dell Technologies、Dell、EMC、Dell EMC、およびその他の商標は、Dell Inc. またはその関連会社の商標です。
その他の商標は各社の商標である場合があります。